

民主党神戸市会議員団 News

〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

第2回定例市会 6月11日~22日

新体制がスタート

市会議長に藤原武光議員・監査委員に川内きよなお議員

議会基本条例案が可決



▲後:退任した池田前副議長
▲前:就任挨拶をする藤原新議長

昨年7月からのべ13回にわたって議論を重ねてきた「市会活性化に向けた改革検討会」において、議会の役割や責任を明文化した「議会基本条例」案を今定例会に提案し、全会一致で可決され、7月1日から施行されます。同条例には、議会は市長等と対等で緊張感ある関係を保ち、行政監視や政策立案に努めるなどの理念や、本会議での質問形式を再質問から一問一答方式を選択できたり、学識経験者等の知見の積極的活用なども盛り込まれています。また、インターネット生中継を6月議会から本会議で導入、常任・特別委員会は9月下旬から導入する旨の要綱も改正され6月11日から施行されています。

補正予算案が可決

| | |
|--------------------------|----------|
| ◇一般会計 | 26億100万円 |
| ◆主な内訳 | |
| ①関西広域連合への加入負担金 | 2100万円 |
| ②旧グラシア二邸再建の助成 | 800万円 |
| ③旧須磨高校跡地売却に伴う都市整備等基金積立等々 | 25億800万円 |

よこはた和幸議員が議案外質問

6月22日の本会議では、民主党神戸市会議員団を代表してよこはた和幸議員が当面の市政の課題について質問しました。

1. 副首都・バックアップ都市について

Q 東京一極集中を是正すべく「関西」へバックアップ都市の考え方は。

A 距離的、歴史的、経済的条件等を考えれば、関西が最適である。関西それぞれの都市の役割を果たすべき。神戸としても港湾、防災、デザインなど特色を出していきたい。

2. 公契約条例について

Q 全国的に各地で制定されている公契約を検討してはどうか。

A 地域ごとでなく全国一律の方が良いが、他都市の例を調査していきたい。

3. 生活保護受給者の就労支援について

Q 生活訓練・社会訓練・技術訓練など含めて一体的な支援プログラムを展開すべき。

A 指定都市の中でも福祉事務所の中にハローワークを併設した都市もあり、視点を変えて検討したい。

新しい幹事会が発足

| | |
|-------|---------|
| 団長 | 前島浩一 |
| 幹事長 | 池田りんたろう |
| 幹事長代理 | さきもと祐治 |
| 政調会長 | 川原田弘子 |
| 副幹事長 | 岩田よしあき |
| 副政調会長 | 大寺まり子 |



▲議案外質問をするよこはた和幸議員

市会の構成決まる

常任委員会

◆総務財政委員会

委員 平木ひろみ

委員 前島浩一

委員 よこはた和幸

◆文教子ども委員会

副委員長 伊藤めぐみ

委員 大井としひろ

◆福祉環境委員会

委員 さきもと祐治

委員 川内きよなお

◆企業建設委員会

委員 池田りんたろう

委員 人見誠

◆産業港湾委員会

委員 たじ裕規

委員 藤原武光

委員 大寺まり子

◆都市防災委員会

委員 川原田弘子

委員 岩田よしあき

特別委員会

◆外郭団体に関する特別委員会

副委員長 人見誠
委員 大井としひろ
委員 大寺まり子

◆大都市行財政制度に関する特別委員会

理事 川原田弘子
委員 よこはた和幸
委員 岩田よしあき

市会運営委員会

副委員長 さきもと祐治
委員 池田りんたろう
委員 川原田弘子